

【テーマ】「追加の知恵」―③知恵ある家の築き方―

【聖書のみ言葉】 箴言 24:26 を読みましょう。

【テキストの解説】

このみ言葉は、家庭を築く時、まずは家庭の外を築き、次に家庭の内を築くことが大切であることを教えています。なぜなら、両方とも、その人やその人の家族の幸せにとって必要不可欠なものだからです。

当時の社会において、「外での仕事」とは貿易やビジネスのこと(27a)、「あなたの畑」とは家庭の食物となる実を結ぶ畑仕事や庭仕事のことで(27b)。家庭の外で、家庭を支えるために必要な経済的収入源と日々の糧を食卓を調達できるようになってから、家の建物を建てたり、財産を蓄えたり、家族を増やしたり、僕を雇ったりなど、家庭の内を築きなさいと勧めています(27c)。仕事や食物を与えてくださるのは主です。つまり、このみ言葉は、創造主が備えて下さるもので家庭の土台を築いた後に、あなたの家庭を創造しなさいと教えているのです。

【適用】

この勧めは、一般的に考えても「良い常識」ですが、今日もとても必要とされている真理です。なぜなら、この世で生活するためには必ずお金や食べ物が必要です。また、墮落した人間は「良い常識」をもおかしき衝動に駆られるからです。その場合には、その人は他者から富を奪うか、その人の家族が犠牲になるかのどちらかになるでしょう。だからこそ、家庭を築くためには、そのために必要なもの(お金や食物など)を確保でき、整えることが必要なのです。これは「当たり前」のことかもしれませんが、これから家庭を築いていく若者たちと分かち合い、経済的・物理的な必要についても主に寄り頼みながら歩むように勧めたいですね。私たち自身は家庭において何か必要を感じているでしょうか？ 全ての必要を満たして下さる創造主なる主に祈り求めましょう。また、家庭を築く前に確保したいのは経済的・物理的な土台だけではなく、霊的な土台の上に家庭を築くことは更に大切です。人生の土台である主の上に家庭を築いていきましょう(ルカ 6:48; 14:28-30)。

【祈り】 下記の祈りの課題を覚えて祈りましょう。その他にも個人的な祈りの課題がありましたら、祈りましょう。